第13回ハンセン病市民学会総会・交流集会in香川・岡山

～島と生きる～

2017年 5月19日（金）～21日（日）

	場　所	企画内容
5/19 Fri.	**大島青松園** **オークラホテル高松** （いずれも高松市） 香川大会	午前9時40分～午前11時40分（高松港発 9時10分、11時15分） **フィールドワーク** 午後0時30分～午後2時40分 **シンポジウム（大島の過去・現在・未来）** 午後3時～午後4時10分（大島港発 15時00分、16時30分） **フィールドワーク、交流** 午後5時30分～午後8時30分 **交流会（大島の人を語る）、レセプション**
5/20 Sat.	**岡山市民会館ほか** （岡山市） 岡山大会	午後0時30分～午後1時50分 **総会** 午後2時10分～午後5時 **交流集会**　手話通訳あり **第1部　シンポジウム（隔離の歴史をのこし、つなぐ）** **第2部　中高生の報告（わたしたちの未来へのこす、つなぐ、むすぶ）** 午後6時～午後8時 **レセプション**
5/21 Sun.	**長島愛生園** **邑久光明園** （いずれも瀬戸内市） 岡山大会	午前9時～午後0時 **分科会A～D** **（家族被害、救らい思想、当事者運動と外島、世界遺産登録運動）** 午後1時～午後2時30分／午後3時～午後4時30分 **フィールドワーク**

参加費｜香川大会 1,000 円、岡山大会 1,000 円（高校生以下は入場無料）
レセプション（事前申込制）　香川 4,500 円、岡山 3,500 円

お問い合わせ｜岡山現地実行委員会事務局 086－421－0805（近藤剛法律事務所）
香川現地実行委員会事務局 090－9775－8473（酒井光雄）

ハンセン病市民学会とは

ハンセン病市民学会とは、ハンセン病に対する偏見や差別を解消し、ハンセン病問題における歴史の教訓をこれからの社会のあり方へと引き継ぐことを目的として、２００５年５月に発足した市民団体です。ハンセン病回復者、市民、研究者、医師、弁護士、社会福祉専門家など、多くの方が会員に参加しています。

「交流」「検証」「提言」を活動の三本柱として、毎年５月、ハンセン病療養所所在地を中心に、各地で総会、シンポジウム、分科会などを開催しています。

岡山・香川では２０１０年以来２回目の開催となります。

主催　ハンセン病市民学会

後　援　岡山県、岡山県教育委員会、岡山市、岡山市教育委員会、瀬戸内市、瀬戸内市教育委員会、倉敷市、備前市、香川県、香川県教育委員会、高松市、高松市教育委員会、善通寺市、善通寺市教育委員会、岡山県医師会、岡山県看護協会、岡山県社会福祉協議会、岡山市社会福祉協議会、瀬戸内市社会福祉協議会、香川県医師会、高松市医師会、香川県看護協会、香川県社会福祉協議会、高松市社会福祉協議会、岡山弁護士会、岡山県司法書士会、岡山県医療ソーシャルワーカー協会、日本精神保健福祉士協会岡山支部、岡山県社会福祉士会、長島愛生園入所者自治会、邑久光明園入所者自治会、大島青松園入所者自治会、ハンセン病国家賠償訴訟瀬戸内弁護団、ＲＮＣ西日本放送、ＴＳＣテレビせとうち、ＲＳＫ山陽放送、ＫＳＢ瀬戸内海放送、ＯＨＫ岡山放送、ＮＨＫ岡山放送局、ＮＨＫ高松放送局、山陽新聞、朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局、読売新聞岡山支局、産経新聞岡山支局、中国新聞備後本社、四国新聞社、朝日新聞高松総局、毎日新聞高松支局、読売新聞高松総局、産経新聞高松支局

企画内容の詳細や、申し込み方法などは、随時、

●ハンセン病市民学会ＨＰ　http://shimingakkai.com/index.html
ハンセン病市民学会Facebook　https://ja-jp.facebook.com/hdap2005/

●ハンセンボランティア「ゆいの会」ブログ　http://hansenvolunteer.blog.shinobi.jp

などでお知らせします。
また、下記のお問い合わせ先にもお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ先

第１３回ハンセン病市民学会総会・交流集会 in 香川・岡山
岡山現地実行委員会事務局　０８６－４２１－０８０５（近藤剛法律事務所）
香川現地実行委員会事務局　０９０－９７７５－８４７３（酒井光雄）